



Polaris news

【北高新聞 NO.202314】

Chiara from Italy
(2022.09.01~2023.07.20)

2022年9月から2023年7月までの約11ヶ月、イタリアからの留学生が北高の普通コース（1A、2A）で学びました。秋には、1年国際理解コースのイングリッシュキャンプだけでなく普通コースの修学旅行に参加し、2年文系特進クラスのみさんと広島・岡山の旅を満喫しました。この留学を通して日本語が上手になっただけでなく、茶道部にも熱心に参加し、お点前ができるまでになりました。



■キアラより

私にとっては日本へ行くことは初めてでしたので、日本語をまったく話せなかったのに、北高校でみんなはとても優しく、北高生や先生に日本語を教えてもらったり、日本文化を発見したり、日本の授業を受けたりしましたので、とても嬉しかったです。

部活については、ありすぎて最初選べなかったんですけど、まず剣道部に入って、そしてバレーボール部と茶道部に入りました。色々試せました。とても嬉しかったです！イタリアでは、部活が全然なくて、初めて北高校で日本の部活を見て、大変だそうと思いました。みんなは部活や学校の勉強に頑張っています。

イタリアでは、学校が午前中だけで、1時か2時に終わりますが、日本で学校に遅くまでいることにびっくりしました。だから日本で初めて友達とお弁当を学校で食べて、すごく嬉しかったです！制服も始めて着ましたが、かわいくて、本物日本高生になったのを感じました。

そして、私のイタリアの高校はこの高校に比べたらすごく大きいです。体育館もスイミングプールも教室も大きいです。

さらに、国際理解のクラスと楽しく英語を学んだり、他の留学生と話したりしてよかったです。English Camp はとても楽しい経験で、3日間英語だけを話して、英語が増えて、たくさん友達を作って嬉しかったです。

北高校は私の学生の生活の中で消えない思い出になりました。みなさんに感謝しています。一年間ありがとうございました！

キアラ

(原文ママ)